

【グループ協議】食卓の輸入食品を考える。(SES3p28 班員5名)

()組()番 氏名()

①教科書p28~29を熟読し、自分なりの意見を整理しよう(3分&5分)

自分の考え

友人の考え

Two large rounded rectangular boxes for writing answers. The first box is labeled "自分の考え" (My thoughts) and the second box is labeled "友人の考え" (Friend's thoughts). An arrow points from the first box to the second.

②p29 考えてみようの1~5についてそれぞれ分担当する。(2分)

- 1 担当() 先進国の食卓と開発途上国の食卓の違い
- 2 担当() 鶏卵は自給率が高い食品といえるか
- 3 担当() 生きていくために必要なカロリーを肉や鶏卵、乳製品から得ることについて
- 4 担当() 食料を輸入する相手国に与える影響について
- 5 担当() 食料を大量に輸入することによる日本の環境への影響

③自分が任された問題に関して、課題や対策を整理する。(3分)

私の担当No.()

A large rounded rectangular box for writing answers, labeled "私の担当No.()" (My assigned number ()).

④班の解体 担当Noごとに指定されたテーブルに移動し、その項目について、協議する。(12分)

協議で出た意見をまとめる。

A large rounded rectangular box for writing answers, labeled "協議で出た意見をまとめる。" (Summarize the opinions discussed in the discussion).

⑤班代表による発表(5分)

⑥元の班に戻り、各項目を共有し整理する(8分)

メモ

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

A large rounded rectangular box for writing answers, labeled "メモ" (Memo), with a numbered list from 1 to 5.

⑦本時の協議をふまえて6について意見を書く。(5分)

A series of horizontal lines for writing answers, labeled "⑦本時の協議をふまえて6について意見を書く。(5分)" (Write opinions based on the discussion in this session about 6. (5 minutes)).

①教科書p28~29を黙読し、自分なりの意見を整理しよう(3分&5分)

自分の考え

日本人の食事が欧米型に近くなっているのは自分の食生活でも実感している。
日本は食料自給率がただだささぐ低いが、その中でも真に自給しているものはわずかなだと思ふ。

友人の考え

(Empty box for friend's thoughts)

②p29 考えてみようの1~5についてそれぞれ担当する。(2分)

- 1 担当(岩永) 先進国の食事と開発途上国の食事のの違い
- 2 担当(花井) 鶏卵は自給率が高い食品といえるか
- 3 担当(甲斐) 生きていくために必要なカロリーを肉や鶏卵、乳製品から得ることについて
- 4 担当(大原) 食料を輸入する相手国に与える影響について
- 5 担当(川口) 食料を大量に輸入することによる日本の環境への影響

③自分が任された問題に関して、課題や対策を整理する。(3分)

私の担当No.(2)
鶏卵は高い自給率の食品とは言えないと思う。
理由は、飼料が輸入手品を原料としたものならば、高い確率で自給しているとは言えないと思うから。
なので、飼料も工夫して国内でつくったものを原料とすれば、本当の高い自給率といえると思う。

④班の解体 担当Noごとに指定されたテーブルに移動し、その項目について、協議する。(12分)

協議で出した意見をまとめる。

飼料を国内産のものにする。

→ 自給率の高い米や野菜などを工夫して与える、
売れ残り、廃棄される食品や不良品など
食品ロスを減らすためにも飼料とする

⑤班代表による発表(5分)

⑥元の班に戻り、各項目を共有し整理する(8分)

メモ

- 1 違い→経済の影響を大きく受けているから。
- 2 飼料を国内産のものにする。
- 3 栄養が偏ってしまう。→鶏を管理する。
- 4 焼畑による砂漠化。木を切ることにより生物が減る。
関税が高くなる。
- 5 大量生産により品物が多くなるので、生産者の収入が減り、さらに廃棄も増えるので埋め立て地が減る。

⑦本時の協議をひまえて6について意見を書く。(5分)

自分が思っていたよりも日本の食料自給率が低く、さらに食事の型も欧米型に変化している驚きました。日本は、何かあったときのための経済の安定と輸入による環境問題改善のためにも、食料自給率を高くする取り組みや工夫が必要だと思いました。まず自分にもできることとして、国内産のものを購入したり、地産地消を意識したり、買い物などがあるのが積極的に取り組みたいです。

①教科書p28~29を黙読し、自分なりの意見を整理しよう(3分&5分)

自分の考え
 普段食べているもののほとんどが外国からの輸地
 で、もし他国で生産が困難な状況になったら、輸出してもらえないとなってしまう。たら、日本の食卓からほとんどの料理が消える。

友人の考え

②p29 考えてみようの1~5についてそれぞれ分担する。(2分)

- 1 担当(岩永) 先進国の食卓と開発途上国の食卓の違い
- 2 担当(荒井) 鶏卵は自給率が高い食品といえるか
- 3 担当(甲斐) 生きていくために必要なカロリーを肉や鶏卵、乳製品から得ることについて
- 4 担当(大原) 食料を輸入する相手国に与える影響について
- 5 担当(川口) 食料を大量に輸入することによる日本の環境への影響

③自分が任された問題に関して、課題や対策を整理する。(3分)

私の担当No.(5)
 大量に輸入した分捨てることも多くなり、燃やすのでCO2が増える。うめ立て地がなくなってしまう。

④班の解体 担当Noごとに指定されたテーブルに移動し、その項目について、協議する。(12分)

協議で出た意見をまとめる。

大量生産により品物が多くなり、安く、てしまうので生産者がさらに減り、自給率も減る。日本から緑がなくなる。大量生産により、捨てる所も多くなり、燃やすのでCO2が増え、地球温暖化が進み、さらに、ごみのためたて地も減ってしまう。

⑤班代表による発表(5分)

⑥元の班に戻り、各項目を共有し整理する(8分)

×モ
 1 経済の影響を大きく受けている。
 2 高いが、飼料が国外産のものが多い
 ため、国内産にしよう!
 3 栄養がよくなる。→ 鶏を管理して必要な分だけ卵を採る。
 4 火災による砂漠化。木を切ることにより生物が減る。
 飼料が高くなる。
 5 大量生産により品物が多くなり、生産者の収入が減り、さらに廃棄も増えるので、うめ立て地が減る。

⑦本時の協議をふまえて6について意見を書く。(5分)

日本の自給率は低く、高いとされている鶏卵でも飼料は国外産だ。たつと完全に国内での生産とはいえないので、輸入先との貿易がとまってしまう。たら、日本の食卓が危なくなってしまうので、まずはお肉、卵などから自給率を高めたい。ことにより、まじもこの時に与える事が大切だと思いました。さらに生産者が増えていくように、と宣伝ができればなと思いました。

①教科書p28~29を黙読し、自分なりの意見を整理しよう。(3分&5分)

自分の考え

- ・島国なのに水産物を国際市場に依存しすぎたと思う
- ・もともと産地消費するべき

友人の考え

- ・和食の文化がなくなってしまっているのではないか

④班の解体 担当No.ごとに指定されたテーブルに移動し、その項目について、協議する。(12分)

協議で出した意見をまとめる。

- ・エサは外国産でも鶏卵は日本産だから自給率は高い
- ・卵自体は日本産だから高い
- ・右とを比べるとエサは外国産だから低い
- ・海外の企業が崩れたら日本の鶏卵は減るから

⑤班代表による発表(5分)

⑥元の班に戻り、各項目を共有し整理する(8分)

メモ

- 1 先進国はカロリー不足で日本に無いものがある、発展途上国は食べ過ぎやエネルギー量が足りない。
- 2 卵自体は日本産だから高い、元を比べるとエサは外国産だから低い
- 3 お肉系の輸入にたよる、お米は、かりだ、栄養偏りから、エサは、鶏卵は、
- 4 喫煙による肩凝り、木を燃やす→生物が、月収がたかくなる
- 5 ゴミが増える→オゾン層破壊、CO2が増える、産業して人の給料が、人、人、人、給料がたかくなる

- ②p29 考えてみようの1~5についてそれぞれ担当する。(2分)
- 1 担当(米) 先進国の食卓と開発途上国の食卓の違い
- 2 担当(豚) 鶏卵は自給率が高い食品といえるか
- 3 担当(和食) 生きていくために必要なカロリーを肉や鶏卵、乳製品から得ることについて
- 4 担当(海産物) 食料を輸入する相手国に与える影響について
- 5 担当(森林) 食料を大量に輸入することによる日本の環境への影響

③自分が任せられた問題に関して、課題や対策を整理する。(3分)

私の担当No.(2)

(1) 食料の自給率

鶏卵のエサとかが日本産のものに変われば自給率は高くなるように思う。

⑦本時の協議をひまえて6について意見を書く。(5分)

食料自給率の増加のために、できた「外国産のものを安く買うようにする。その中で「エサ」は、地元産のものを安く買えば、地元産の消費は、欧米型の食生活は、日本人にとって「エサ」が、必要以上に多くなるため、肥満になりやすく、生活習慣病になりやすいため、和食を中心とした食卓をとったほうが、いいと思う。そのためには、エサだけ、ではなく、食卓のバランスを考えたほうが、必要なのだから、安く買うようにする。日本産の外国産のどちらかが、注視してやる。

協議で出た意見をまとめる。

①教科書p28~29を黙読し、自分なりの意見を整理しよう(3分&5分)

自分の考え

和食の文化が薄くなること
で、揚げ物などのレシオが
消えて、日本の文化が
消えていく。

輸送技術が発達して
きたから、食料自給率が
減った。

スーパーに売られているほとん
どが外国で作り出されたもの

友人の考え

- ① 食の豊かさ
- ② 栄養バランス

相手への関係性により
食料の値段が変わる

②p29 考えてみようの1~5についてそれぞれ分擔する。(2分)

- 1 担当 (リン) 先進国の食料と開発途上国の食料の違い
- 2 担当 (でさ) 鶏卵は自給率が高い食品といえるか
- 3 担当 (まゆみ) 生きていくために必要なカロリーを肉や鶏卵、乳製品から得ることについて
- 4 担当 (つば) 食料を輸入する相手国に与える影響について
- 5 担当 (ゆかり) 食料を大量に輸入することによる日本の環境への影響

③自分が任された問題に関して、課題や対策を整理する。(3分)

私の担当No. (4)

- ① 売れる物となくさん 数人さん 数人さん
それは作りつくるから、土地のさばりかたが
かわる
- ② 売れる作物を育てるための土地を作るために、
育てる
ので、森林伐採が少なくなる (森林伐採が少なくなる)

相手への関係性 → 関税

- ・ 焼畑農業による砂漠化、
- ・ 売れる作物を育てるための土地を作るために
不毛な土地を森林伐採が少なくなり、そこに暮ら
す人々の生活が脅かされる

・ 相手の国がかわる
→ 関税をかけた、もうかわる

⑤班代表による発表 (5分)

⑥元の班に戻り、各項目を共有し整理する (8分)

- メモ
- 1 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ エネルギー量 ①
 - 2 ① 自給率が高い。エサは海外産なので自給率が低い
 - 3 肉が低いう輸出にしろ 芽は、かかるとか、で、芽は、かかるとか、
 - 4 焼畑農業による砂漠化、生き物の減少
 - 5 CO2が出る。CO2が出る(運ぶとき)、
農業を育てる人が減り、緑が少なくなる

⑦本時の協議をふまえて6について意見を書く。(5分)

輸入したものを買い取り買くと、焼畑農業をしていく人達の土地が砂漠化し、
森林を無くすことになるので、そこに住む人達は、生き物や森林を減らして、
日本の、自分の地域で作り出したものを、食品表示をよく見て買いたい、
地球の、自分たちの地域で作り出したものを、食品表示をよく見て買いたい、
産のものを、高価格でもしれませんが、自国の食料自給率のために、
買いたいと思ったり、外国の人々にも、よい影響とあてると思ったり、
買いたいと思ったり、

①教科書p28~29を熟読し、自分たちの意見を整理しよう(3分&5分)

自分の考え

- ・日本食という文化の普及に力を入れ、生産者を応援するために、さらに日本の料理を食べることをできる機会をつくるべきだと思う。
- ・地域産品はとてつもない、新鮮なものを食って、健康自由な生活を送っていくことが大切だと思う。

友人の考え

- ・日本人がよく食べる米や野菜は昔より自給率が「高い」、魚などは自給率が半分に下がったから、輸入に頼らざるを得ない。
- ・地域産品の賞味期限を高めろべき。

②p29考えてみようの1~5についてそれぞれ担当する。(2分)

- 1 担当 (津田) 先進国の食事で開発途上国の食事の選別
- 2 担当 (原田) 鶏卵は自給率が高い食品といえるか
- 3 担当 (杉尾) 生きていくために必要なカロリーを肉や鶏卵、乳製品から得ることについて
- 4 担当 (津田) 食料を輸入する相手国に与える影響について
- 5 担当 (森下) 食料を大量に輸入することによる日本の環境への影響

③自分が任せられた問題に関して、課題や対策を整理する。(3分)

私の担当No.(1)

- ・開発途上国は「食料作物や畜産品など」自然由来のものを多く食べているのに、先進国は「魚類や肉類など」食べる畜産品が増えているから、アミノ酸不足を摂取しやすくなるように食生活を改善していく必要がある。

④班の解体 担当No.ごとに指定されたテーブルに移動し、その項目について、協議する。(12分)

協議で出た意見をまとめる。

- ・先進国は「食料自給率」が全体的に豊かなので、食べられる量が少なくなるから、先進国に比べて「食料自給率」が低い。食料自給率を上げる必要がある。
- ・先進国は「加工食品」が多いので、体に悪いものがある。

⑤班代表による発表(5分)

⑥元の班に戻り、各項目を共有し整理する(8分)

メモ

- 1 先進国 → 経済が豊かで、食料も豊富にあるから、体に悪いものがある。
途上国 → 食料が足りず、食料自給率を上げる必要がある。
- 2 卵は自給率が高い → 卵は海外産品なので、自給率は低い。
自給率は
- 3 肉の自給率が低い → 輸入に頼る。米は自給率が高い → 栄養が足りない
- 4 火災 農業による石炭化、生き物が減る
- 5 輸入するときには「輸入品を運ぶ船」によって二酸化炭素が放出され、温室効果が進む。温室効果が増え、埋め立てる場所が増える。
自給率がなくなる。

⑦本時の協議をまとめて6について意見を書く。(5分)

先進国は途上国よりも経済が豊かで、食料も豊富にある一方、アミノ酸不足、栄養に消費して体に悪いものもある。欧米型の食文化が流行してしまっているから、健康にも悪影響があるように思われる。そのためにも、地域産品を消費し、日本食、日本料理を健康的な食生活をおくっていくべきだと思う。日本でもっと食料を食べることで、輸入品を運ぶ船などから放出される二酸化炭素の量を少しでも減らさなければならない。小売業者も、食料をいかに、大きな問題である地球温暖化にどう解決していくのか、考えていかなければならない。

①教科書p28~29を黙読し、自分なりの意見を整理しよう

自分の考え

食品自給率が低下し、輸入に頼ってしまうと、輸入相手国と関係の悪化や自然災害による被害が日本人の食に影響を与えてしまう。

友人の考え

地産地消

②p29 考えてみようの1~5についてそれぞれ分担任する

- 1 担当(木下) 先進国の食事と開発途上国の食事のの違い
- 2 担当(立川) 鶏卵は自給率が高い食品といえるか
- 3 担当(植原) 生きていくために必要なカロリーを肉や鶏卵、乳製品から得ることについて
- 4 担当(話坂) 食料を輸入する相手国に与える影響について
- 5 担当(大奥) 食料を大量に輸入することによる日本の環境への影響

③⇒ p29 考えてみようの1~5について分担任し、問題点、課題を整理する。

私の担当No.()

先進国…油脂、乳、肉や糖の割合が高い
摂取カロリーが高い

開発途上国…穀物や米などが中心
摂取カロリーが低い

④班の解体 担当No.ごとに指定されたテーブルに移動し、その項目について、協議する。

協議で出した意見をまとめる。

先進国…たんぱく質が多い 主食・副菜の区別がない

種類が多い

肉や魚が多い

偏りがない

カロリー摂取量が高い

開発途上国…炭水化物が多い

種類が少ない

主食・副菜の区別がある

カロリー摂取量が低い

⑤班代表による発表

⑥元の班に戻り、各項目を整理する

メモ

- 1 先進国…たんぱく質の割合が高く、カロリー摂取量が高い
- 開発途上国…炭水化物の割合が高く、カロリー摂取量が低い
- 2 言える…毎年90%を超えて安定している
- 言えない…鶏のたこのとりどころは輸入しているから
- 3 少ない量で高カロリーを摂ることができる。
- 4 相手国の土壌悪化、森林伐採
- 5 選ぶときに排気ガスが出た、地球温暖化につながる。

⑦本時の協議をひまえて6について意見を書く。

地産地消を心がけ、購入するときに原産国などを確認して環境にやさしいものを選ぶ。

食材がどのように作られたのかを考えた、どのようなものが環境や食料自給率に貢献できるようにする。

①教科書p28~29を熟読し、自分なりの意見を整理しよう

自分の考え

・食料を輸入に頼っている中、貿易摩擦が生じてしまうと、日本の食料源がなくなってしまうので、地産地消をすすめるべきである。

・日本独自の気候を生かした方法を採るのがよい。

友人の考え

・食品の品質を維持するために、劣化を遅らせる食品を作れはよい。

・もとの和食も食べればよい。

②p29考えてみようの1~5についてそれぞれ担当する

- 1 担当(松崎) 先進国の食卓と開発途上国の食卓の違い
- 2 担当(柴田) 鶏卵は自給率が高い食品といえるか
- 3 担当(吉澤) 生きていくために必要なカロリーを肉や鶏卵、乳製品から得ることについて
- 4 担当(中村) 食料を輸入する相手国に与える影響について
- 5 担当(本野) 食料を大量に輸入することによる日本の環境への影響

③⇒ p29考えてみようの1~5について担当し、問題点、課題を整理する。

私の担当No.(5)

・大量に輸入することによって、包装粮のプラスチックのゴミが大量に生じる。また全ても食べられずに捨ててしまう。これによって海で魚がプラスチックを誤飲するなど、生物が生きている環境に悪影響を与える。

④班の解体 担当Noごとに指定されたテーブルに移動し、その項目について、協議する。

協議で出した意見をまとめる。

- ・多くの食品を輸入することで食品の劣化が起り、身体へ害が生じやあく。
- ・ゴミや食べ残された食品の処理段階で、二酸化炭素が発生し、地球温暖化がすすむ。あるいは空気を汚染する。

⑤班代表による発表

⑥元の班に戻り、各項目を整理する

メモ

- 1 先進国は、肉や魚などの副菜も揃っているが、途上国は主菜、副菜と揃っていない。
- 2 鶏の工サについては日本のものではないうから高いとはいえない。
- 3 穀類の消費量が少なく、肉や鶏卵などで摂ったほうが効率がいい。
- 4 大量に作るうとして 栄養の少なくなり、質の悪い土壌ができる。
- 5 包装のプラスチックが生物に悪影響を与える。

⑦本時の協議をふまえて6について意見を書く。

<p>と、と 食料自給率をあげるために第一産業を活躍にやるべきである。現在、商業、サービス業が盛んであるが、現在のコロナ禍の中で先ずいにおとろえてしまう。そして海外の食品を口にするのもためられる。だから国内で農業や漁業を推進する政策などをつくれば、コロナのダメージをうけにくくなるのではないうかと思ふ。又ゴミが環境に与える悪影響を小さくするために、リネンなどがでない紙袋などを使うべきだと考える。</p>
--

①教科書p28~29を黙読し、自分なりの意見を整理しよう

自分の考え

アメリカからの輸入が多いためアメリカと何かあったら食品をもらえなくなる。

友人の考え

地産地消(=も、と) 視点を向けるべきだ。

②p29 考えてみようの1~5についてそれぞれ分担する

- 1 担当(小川) 先進国の食事と開発途上国の食事の違い
- 2 担当(岩崎) 鶏卵は自給率が高い食品といえるか
- 3 担当(鈴木) 生きていくために必要なカロリーを肉や鶏卵、乳製品から得ることについて
- 4 担当(小川) 食料を輸入する相手国に与える影響について
- 5 担当(坂本) 食料を大量に輸入することによる日本の環境への影響

③⇒ p29 考えてみようの1~5について分担し、問題点、課題を整理する。

私の担当No.(2)

いいない。

ニワトリの飼料は輸入されたトウモロコシがおもな原料だから。

④班の解体 担当Noごとに指定されたテーブルに移動し、その項目について、協議する。

協議で出した意見をまとめる。

いいえ

自給率が高い

↑
安定している。

いいえはい

ニワトリのええがトウモロコシだけにたよら、もしトウモロコシを輸入できなくなると、たよりがなくなるから。

自給率が上がる、よくなる。

⑤班代表による発表
いいえの人といえはいの人がいた。
いいえの人は自給率が90%と保つて安定しているから。
いいはいの人は

⑥ 元の班に戻り、各項目を整理する

メモ

- 1 先進国は主食・副食の区別があり、肉や魚のタンパク質の摂取量が高い。開発途上国は肉が少ない。↓お肉はいいえ
- 2 いえは...自給率が90%と保つて安定しているから。いいはい...トウモロコシを輸入できなくなると、たよらなくなる。
- 3 穀物をその子まの輸入するより牛や鶏に食べさせてそれと人が食べると方が生産効率がいい。
- 4 相手国の森林伐採
- 5 フォラスチックが海に流れて、海の生物が食べなくて死ぬ。

⑦本時の協議をふまえて⑥について意見を書く。

この5つの問題について様々な考えがあると思えました。自分が担当した2では、いいえは、いいはいに分かれてそれぞれいいはいは意見があり、考えることが難しかったです。ニワトリの飼料はトウモロコシだけになると、トウモロコシが輸入できなくなると、ニワトリのええがなくなる。自給率が高いといえはいはいいはいが表に示して、安定した自給率でいえるようになるので、安定したと思えました。

①教科書p28~29を黙読し、自分なりの意見を整理しよう

自分の考え

特にたくさん輸入している中国やアメリカと競争に勝たないのが悪くおきたら、食べ物が入りにくくなる。

友人の考え



②p29 考えてみようの1~5についてそれぞれ分担当する

- 1 担当 (小川) 先進国の食事と開発途上国の食事の違い
- 2 担当 (岩崎) 鶏卵は自給率が高い食品といえるか
- 3 担当 (藤本) 生きていくために必要なカロリーを肉や鶏卵、乳製品から得ることについて
- 4 担当 (小川) 食料を輸入する相手国に与える影響について
- 5 担当 (坂本) 食料を大量に輸入することによる日本の環境への影響

③⇒ p29 考えてみようの1~5について分担当し、問題点、課題を整理する。

私の担当No. (5)

〈問題点〉

- ・食料を運ぶために、わたしたちの排気ガスが出た、地球温暖化 (=1130)
- ・長期保存のために農薬が使われて、それが残留したり、食品が劣化した可能性がある。

④班の解体 担当Noごとに指定されたテーブルに移動し、その項目について、協議する。
 協議で出した意見をまとめる。

・産地が消費されておいて、畑や田んぼが無く、農業をしていない人が出来てしまう。

・船から出た排気ガスで海水が汚れる。

⑤班代表による発表

700グラムが3倍増え、海に流れて、海の生物が食べられて死ぬ。

⑥ 元の班に戻り、各項目を整理する

メモ

- 1 先進国は主食、副食の区別があって、肉や魚のたんぱく質の摂取量が高い。カロリーの摂取量も高い。開発途上国の食品がたかっている。
- 2 自給率が90%を保つていて、安定しているから。
- 3 穀物をその子が多い人が食べたり、牛や鶏を食べてその水を人が食べるのが生産効率がいい。
- 4 相手国の森林の伐採
- 5 700グラムが増え、海に流れて、海の生物が食べられて死ぬ。

⑦本時の協議をふまえて⑥について意見を書く。

輸入品という1つのことで、食の安全と健康から、違いや影響を話し合っていて、考えながら、自分なりの考えもあって、自分なりの考えをいって、食の安全と健康を考えた。食べ物には自分の生活にかかっているものだから、食べ物についてみんなの考えをたよりにして、この授業をとおして分かった問題点や自分でも改善できる点について、考えてみた。

①教科書p28~29を黙読し、自分なりの意見を整理しよう

自分の考え

このまま食料自給率が低いままだと、国産の品にこだわらる人が和食を離れる生活になるのではない。

友人の考え

輸入先である中国やアメリカと関係が悪くなると、食料に困る。

②p29考えてみようの1~5についてそれぞれ分担する

- 1 担当 (小川) 先進国の食卓と開発途上国の食卓の違い
- 2 担当 (若山) 鶏卵は自給率が高い食品といえるか
- 3 担当 (勝木) 生きていくために必要なカロリーを肉や鶏卵、乳製品から得ることについて
- 4 担当 (小川) 食料を輸入する相手国に与える影響について
- 5 担当 (坂本) 食料を大量に輸入することによる日本の環境への影響

③⇒ p29考えてみようの1~5について分担し、問題点、課題を整理する。

私の担当No.(1)

先進国の食卓(ほど)、主食・副食という区別がない。

担当No.(4)

相手国の森林を伐採して

発展途上国の食卓ほど、1つの食品に偏っているし、カロリー摂取量が低い。

④班の解体 担当Noごとに指定されたテーブルに移動し、その項目について、協議する。

協議で出した意見をまとめる。

- ・ 開発途上国... たんぱく質の摂取量が少ない。
- ・ 先進国... 質の良い食卓、選択肢が多い
- ・ 魚、肉が少ない (開発途上国)
- ・ 植物も多く採っている (開発途上国)

⑤班代表による発表

⑥ 元の班に戻り、各項目を整理する

① 主食・副食に区別がなく、肉魚卵のたんぱく質の摂取量が多く、カロリー摂取量も多い。

② 先進国の逆

- 1 11人... 90%と安定は保っているから、いかに輸入依存度が高いか、困りから穀物をそのまま食べたり、牛や鶏に食べさせてそれを人が食べる方が生産効率がよい。
- 2 相手国の森林伐採
- 3 プラスチックゴミが増えて海に流れ込み、それを海洋生物が食べて死ぬ。

⑦本時の協議をふまえて⑥について意見を書く。

様々な問題点があり、その裏には逆に良い点もある。たまたま、解決策を1つに絞るのではなく、多岐にわたる問題点がある。人間によって都合の良いように、生物や環境は生きては生命をもたず、悪影響にたまたまかまされたい所が、最も難しいと感じました。それと同時に、先進国と開発途上国のそれぞれの良い所をとって、2つの国の人々の食に創出するのではなく、健康にたつた食卓の開発や、その土地の土壌についても見直しに必要があると感じました。